

各位

会社名 ナレッジスイート株式会社
代表者名 代表取締役社長 稲葉雄一
(コード番号 3999 東証グロース)
問合せ先 常務取締役執行役員 柳沢貴志
(TEL 03-5405-8120)

持株会社体制への移行に関する検討開始のお知らせ

当社は、本日開催の取締役会において、下記のとおり持株会社体制への移行に関して検討を開始することを決議いたしましたので、お知らせいたします。

記

1. 持株会社体制への移行の背景と目的

当社グループは「Change The Business～中小企業のビジネスを変え、日本経済の活性化に貢献する～」をパーパスに、「脳力をフル活用できる世界へ。」をビジョンに掲げ、2022年9月期を初年度とする「中期経営計画 2024」の達成に向けた成長戦略である「事業収益（シェア）拡大」及び「プロダクト・サービスの強化」を推進しております。

主力事業であるDX事業においては、順調に拡大を続ける中堅・中小企業向けセールスDX市場の成長率を超える速さで成長させていくとともに、新たにマーケティングDX領域の成長分野へも積極的に挑戦し、企業価値の持続的成長を目指すため、ナレッジスイート株式会社を持株会社と事業会社に分離した持株会社体制に移行することへの検討を開始いたしました。移行の目的は以下のとおりです。

(1) グループ経営戦略機能の強化

主力事業であるDX事業において、セールスDXをはじめとしたDX領域へ継続的・安定的な拡大を図るとともに、成長性・収益性の高い事業領域に積極的に挑戦し、持続的成長の実現を目指すことが重要な課題と考えております。持株会社体制に移行することにより、M&Aや新規事業創出に戦略的かつ機動的に対応できる組織体制を構築し、グループ経営戦略機能の強化を図ります。

(2) グループ間事業シナジーの創出

グループ全体の人的資本の積極的に活用し、グループ間の求心力、一体感を高め、グループ間事業シナジーを創出します。

(3) 各事業会社の自律的経営と経営者人材の育成

各事業会社の権限と責任を明確化し、自律的な経営の推進により、意思決定の迅速化による効率的かつ機動的な事業運営を図るため、事業会社における経営経験の機会を積極的に創出し、次世代グループ経営人材の育成を図ります。

2. 持株会社体制への移行方法

具体的な移行スキーム及び持株会社移行後の体制等につきましては、今後詳細な検討を実施し、取締役会で決議し正式に決定次第、適時開示いたします。

3. 持株会社体制への移行日程
- | | |
|--------------|--------------|
| 定時株主総会での議案上程 | 2022年12月（予定） |
| 持株会社体制への移行 | 2023年4月（予定） |

以 上